

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域のつながりがまだ薄く、地域における当ホームの役割が浸透していない。	地域の人たちが、気軽に尋ねてくれるような開放されたホームになっていきたい。	地域の小学校・中学校に、職場体験学習などのお誘いをして、地域交流をさらに深めていきたい。	6ヶ月
2	28	個別ケアが、全ての利用者にまんべんなくおこなえていない。	表層に表われているニーズだけでなく潜在的なニーズを追及していきたい。実現可能なものは実施し、当ホームで、充実した生活が送れるよう支援したい。	担当者を中心に、利用者のニーズを引き出し、ケア会議などで話し合っていきたい	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。